

仙台塩釜港仙台港区 岸壁(水深14m)工事が本格化

～ 岸壁本体ジャケット据付開始 ～

仙台塩釜港仙台港区中野地区岸壁(水深14m)は、中野地区ふ頭の混雑緩和と船舶の大型化に対応するため平成23年度に予算化されました。東日本大震災の影響等により着手が遅れていましたが、平成24年6月29日に既存防波堤撤去に着手以降、計画どおりに工事を進め、来る2月9日に岸壁本体となるジャケット(鋼製ステージ)設置の運びとなりました。

ジャケットは三重県津市の工場で作製。津港から台船に搭載し、仙台港区までの約690kmを運搬。仙台港区では、船舶航行への影響を考慮して深夜から未明にかけて大型起重機船(700t吊)により、打込まれた基礎杭上に据付けます。

岸壁本体となるジャケット1基目の据付状況を報道公開します。

1. 報道公開

日時：平成25年 **2月9日(土) 午前1時00分～3時00分** (0時30分受付開始)

据付工事に先立ち、仮設テント内において事業概要を説明致します。

集合場所：仙台港区中野ふ頭(別紙参照)

注意事項：① 取材に当たりライフジャケットとヘルメットを着用して頂きます。

② ヘルメットは当方で若干数を準備しますが、可能な方はご持参下さい。

③ 仮設テントを設置しますが、寒さ対策には万全を期して下さい。

2. 取材申し込み

1) 取材希望の方はE-mail又はFAX(別添様式)により、連絡先を添えて **2月6日(水) 17時までに申し込み**下さい。

2) 荒天等により報道公開を延期する可能性があります。その場合には、前日までに当事務所ホームページでお知らせする他、申し込みされた方に連絡します。

【発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会】

【申し込み・問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所

企画調整課 渡部(わたなべ)、山谷(やまや)

TEL 022(362)9512 FAX 022(361)3255

E-mail: info-shiogama@pa.thr.mlit.go.jp

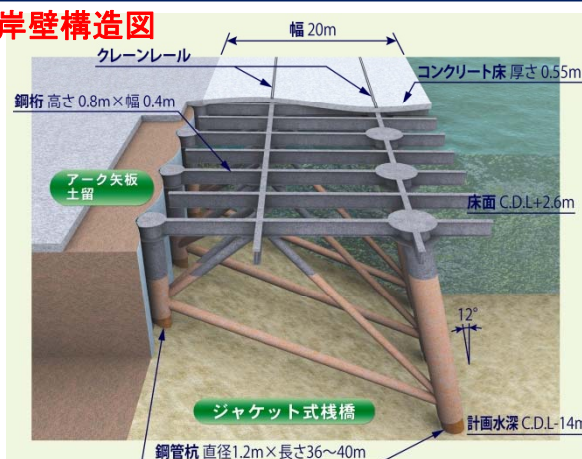
仙台塩釜港 仙台港区 中野地区 国際物流ターミナル整備事業(水深14m)

がんばろう！東北

事業実施位置

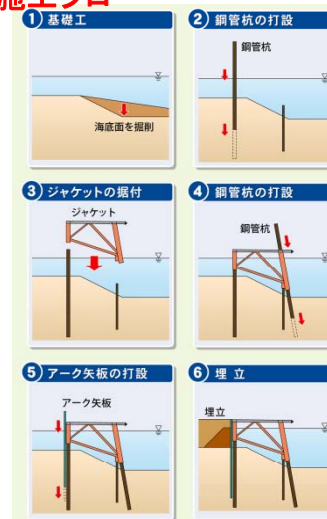


岸壁構造図



アーク矢板により土圧を柔軟に支え、従来工法の土留壁と比較して経済的な岸壁構造を採用

施工フロー



事業効果

- ・穀物輸送船の満載入港が可能となり、効率的な輸送を実現
- ・中野地区の混雑が緩和され、輸送の効率化と利便性が向上



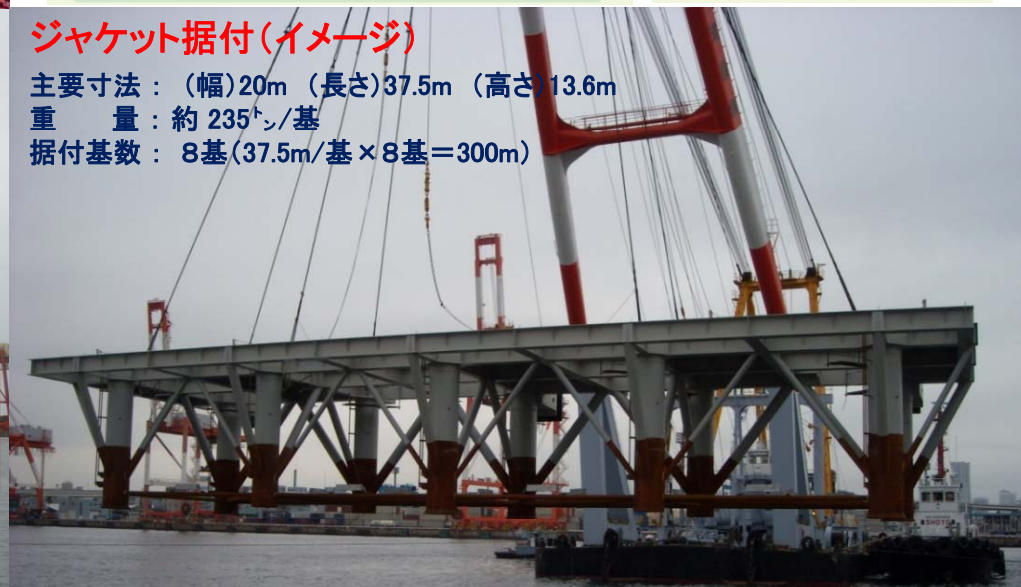
【現状】
積荷を減らし、喫水を浅くして入港

【整備後】
満載入港が可能となり
輸送コストが低減

中野1号岸壁(水深12m)において荷役する穀物運搬船(52,454DWT) H22.7撮影

ジャケット据付(イメージ)

主要寸法：(幅)20m (長さ)37.5m (高さ)13.6m
重量：約 235^t/基
据付基数：8基(37.5m/基×8基=300m)



発注者：国土交通省 東北地方整備局
整備期間：平成23～26年度

請負者：若築・あおみ・大本共同企業体
件名：平成24年度仙台塩釜港仙台港区中野地区岸壁(-14m)築造工事

